

ひばりの図書館

2023.6



特集展示

梅雨におすすめの本

図書委員・企画広報部による展示「梅雨に読みたい本」開催中です。
梅雨だからこそ爽やかに、雨の日こそ家で本を読もう！おすすめコメントPOPと一緒に展示してあります。読書で梅雨を上書きしましょう。

猫のお告げは規の下で／青山美智子

梅雨の時期、気分が晴れないことが多いですね。そんな時にこの本を読んで猫のお告げを見てみて下さい！身近に感じるストーリーもあって気分がスッキリすると思います!! ぜひこの時期に読んでみてください



3分で読める!
ティータイムに読む
おやつのお話 「この夏、おやつがおいしい!」 橋本野



雨の日の家でティータイム前に読むと
いつもと一味違うひとときになりかも...

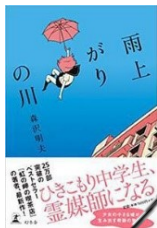
雨の日こそファンタジーだ!!

最強最高の支配者、ただし中身は普通のサラリーマン。ゲームの世界でなぜか世界征服することにIP! 勘違いコメディと魔法と投資家のタクファンタジー!!



「梅雨マジうっとうしい」「ストレスたまるな」イマジン／有川ひろ

「うっとうしい...」「ダルイ...」そんな気持ちは全てこの本で吹っ飛ばしましょう! 主人公が文字通り全身全霊で映画作りに。



暇な時に読む 叙述トリック!

叙述トリックって? 読者の思いどおし先入観を 利用して 作者が読者に 対してかける トリックのこと

雨上がりの川 森沢明夫

不登校の少女と、極しげな愛能者に心酔するその母。崩れていく当たり前の日常を、一家は取り戻すことができるのだろうか? フツと驚く結末が待っている!

雨を紡ぐ 伊吹有喜



「梅雨に読みたい本」からリクエストされた本です

「雨」の付く本 ～新着図書から あいにくの雨で／麻耶雄嵩

雪に囲まれた廃墟の塔で密室殺人が発生した。発見者は祐今ら3人の男子高校生。殺されたのは8年前に離婚した妻を殺した容疑者として疑いを持たれ失踪していた祐今の父親だった。母も父も失った祐今を案じ親友2人は犯人を探し始める。作中、シトシと雨が降り続けています



私雨邸の殺人に関する各人の視点／渡辺優

嵐の別荘に閉じ込められた11人の男女。別荘の持ち主である資産家が刺殺された。普通ならここで11人の中から名探偵が登場!となるはずか...今回はない! 「誰が犯人?誰が探偵?」世にも珍しい(探偵不在)のクローズド・サークル*が始まる。たまたま集まったはずのメンバーは怪しい人物ばかり。しかも11人には意外な関係性が発覚していく。各人の視点から語られる事実を合わせると犯人がわかる新感覚ミステリー。



クローズドサークルってなに?

何らかの事情で外界との往来が断られた状況、又はそうした状況下でおこる事件を扱った作品を指すミステリー用語。今回は偶然↑2作品ともがこのミステリーです。

他にも、そして誰もいなくなった/アガサ・クリスティ、硝子の塔の殺人/知念実希人、十角館の殺人/綾辻行人、冷たい校舎の時は止まる/辻村深月、斜め屋敷の犯罪/島田荘司など他にも多くの作品が知られています。



ちなみに「私雨」↑とは「ワタクシアメ」と読み、限られた小区域にだけ降るにわか雨のこと。特に、有馬、鈴鹿、箱根などの山地のものが知られています。「雨の名前」をキーワードにした辞典 雨の名前／高橋順 は雨の種類だけでなく +歳時記+エッセイ+写真集。古来、日本では短歌や俳句、小説、歌と雨をテーマにしたものは数え切れません。日本人は雨が大好きなの?



他にも企画広報部からのおすすめ本あります POPとあわせてどうぞ



分類番号	書名	著者名	出版社
007.13	ChatGPT 対話型AIが生み出す未来	古川渉一	インプレス
007.63	誰でも作れるセンスのいいパフボ	白木久弥子	エムディエヌコーポレーション
019.9	名著のツボ	石井千湖	文藝春秋
069.3	学芸員の観察日記	滝登くらげ	文学通信
141.6	こころってなんだろう	ほそかわてんてん	講談社
159	オタクを武器に生きていく	吉田尚記	河出書房新社
159.7	ひとりあそびの教科書	宇野 常寛	河出書房新社
159.7	「バイアス社会」を生き延びる	中野信子	小学館
159.7	君たちのための自由論	内田樹	中央公論新社
159.7	10代の悩みに効くマンガ、あります！	トミヤマユキコ	岩波書店
289.1	家康徹底解説	堀新	文学通信
289.1	牧野富太郎		平凡社
290.93	すごい地球! 地球の歩き方 W30	地球の歩き方編集室	学研
323.14	20歳の自分に教えたい日本国憲法の教室	齋藤孝	SBクリエイティブ
361.454	なぜ、あなたの話は響かないのか	蔭山洋介	ディスカヴァー・トゥエンティワン
371.5	ギフトの光と影	伊藤和行	朝日新聞出版
376.8	東大生が教える 13歳からの学部選び	東大カルペ・ディエム	星海社
379.9	エコノミストの父がこれだけは教えておきたい大切なお金の話	永濱/利廣	ワニプラス
383.8	世界の食卓から社会が見える	岡根谷実里	大和書房
383.81	大胆推理! ケンミン食のなぜ	阿古真理	亜紀書房
383.81	ポテトチップスと日本人	稲田貴史	朝日新聞出版
383.81	日本人の愛したお菓子たち 明治から現代へ	吉田菊次郎	講談社
431.11	元素118の新知識	桜井弘	講談社
457	化石のきほん	泉賢太郎	誠文堂新光社
460.7	新種発見物語 足元から深海まで11人の研究者が行く	島野智之	岩波書店
465.8	なぜ私たちは存在するのか	宮沢孝幸	PHP研究所
470.4	随筆草木志	牧野富太郎	中央公論新社
484.7	タコの知性	池田謙	朝日新聞出版
491.371	脱スマホ脳かんたんマニュアル	アンデシュ・ハンセン	新潮社
493.74	スマホ依存が脳を傷つける	川島隆太	宝島社
498.6	ウイルス学者の絶望	宮沢孝幸	宝島社
645.73	猫はなぜご飯にあきるのか	岩崎永治	ホーム社
686.216	阪急電車すごすき謎学	小佐野タカユキ	河出書房新社
689.4	「観光まちづくり」のための地域の見方・調べ方・考え方	國學院大學地域マネジメント	朝倉書店
702	ゴッホはなぜ月星夜のうねる糸杉を描いたのか	マイケル・バード	エクスナレッジ
723.1	もっと知りたい佐伯祐三	熊田司	東京美術
726.101	ベルサイユのばらアニバーサリーブック	池田理代子	集英社
723.1	藤田嗣治作品集	清水敏男	東京美術
775.4	宝塚の座付き作家を推す!	七島周子	青弓社
775.4	宝塚少女歌劇、はじまりの夢	小竹哲	集英社インターナショナル

分類番号	書名	著者名	出版社
778.77	すずめの戸締まり公式ビジュアルガイド		KADOKAWA
778.77	誰も知らないジブリアニメの世界	岡田斗司夫	SBクリエイティブ
780.193	運動しても痩せないのはなぜか	ハーマン・ボンツァー	草思社
911.12	愛するよりも愛されたい	佐々木良	万葉社
911.167	短歌のガチャポン	種村弘	小学館
913.6	サイドバイサイド	伊藤ちひろ	KADOKAWA
913.6	湯水	河林満	KADOKAWA
913.6	育休刑事 1. 2	似鳥鶏	KADOKAWA
913.6	夜道を歩く時、彼女が隣にいる気がしてならない	和田正雪	KADOKAWA
913.6	フラグラーの方程式	浅倉 秋成	KADOKAWA
913.6	ハウ	斉藤ひろし	朝日新聞出版
913.6	神さまのいうとおり	谷 瑞恵	幻冬舎
913.6	イクサガミ 天・地	今村翔吾	講談社
913.6	水は海に向かって流れる	大島里美	講談社
913.6	雨にシュクラン	こまつあやこ	講談社
913.6	ぼくらは星をみつけた	戸森しるこ	講談社
913.6	都会のトム&ソーヤ 19. 20	はやみねかおる	講談社
913.6	セントエルモの光 久閑野高校天文部の、春と夏	天川 栄人	講談社
913.6	白銀の逃亡者	知念実希人	光文社
913.6	5A73	詠坂雄二	光文社
913.6	鈍色幻視行	恩田陸	集英社
913.6	ピギナーズ家族	小佐野 弾	小学館
913.6	ナカスイ!	村崎なぎこ	祥伝社
913.6	あなたはここにいないとも	町田そのこ	新潮社
913.6	怪物	佐野晶	宝島社
913.6	休館日の彼女たち	八木詠美	筑摩書房
913.6	怪談青柳屋敷	青柳碧人	双葉社
913.6	27,000冊のガーデン	大崎梢	双葉社
913.6	刑事ダ・ヴィンチ	加藤実秋	双葉社
913.6	ヨモツイクサ	知念実希人	双葉社
913.6	烏百花 白百合の章	阿部智里	文藝春秋
913.6	こんばんは、太陽の塔	マーニー・ジョレンビー	文藝春秋
913.6	みつばの泉ちゃん	小野寺史宣	ポプラ社
913.6	涙の音、聞こえたんですが	嘉成 晴香	ポプラ社
913.68	ifの世界線	石川宗生 他	講談社
913.68	TRUE Colors	小林深雪 他	講談社
914.6	十歳から大人と暮らしたい男の子の日記、一歳も遅れに行ったことがないまじろーマニアの小説家になった話	済東鉄腸	左右社
933.7	われら聞より天を見る	クリス・ウィタカー	早川書房